

令和7年度 坂井市国民健康保険特別会計当初予算概要

資料 3 - 2

【歳入】

| 科目 | 予算額 | 説明 |
|------------|-----------|--|
| ① 国民健康保険税 | 1,334,471 | 国民健康保険事業費納付金等に充てるための保険税 ・ 所得割、均等割、平等割の3方式 |
| ② 使用料及び手数料 | 600 | 国保税に係る督促手数料 |
| ③ 国庫支出金 | 1 | 震災に伴う被災者に対する保険税減免と一部負担金減免に対する補助金 |
| ⑤ 県支出金 | 5,751,402 | 保険給付費等交付金(普通交付金) 保険給付の実績に応じて全額交付。(出産育児一時金は1/3分) 保険給付費等交付金(特別交付金) ・保険者努力支援(生活習慣病予防への取り組みや医療費適正化等に対する支援) ・特別調整交付金(システム改修費用等) ・県2号繰入金(保険税徴収率、健診受診率等に応じて交付) ・特定健診等負担金(特定健康診査事業に対する県補助) |
| ⑥ 財産収入 | 366 | 国保基金積立金利子 |
| ⑦ 繰入金 | 506,140 | 法定内繰入金基準に基づく一般会計からの繰入金 ・ 保険基盤安定分(保険税軽減分、保険者支援分、未就学児均等割分等) ・ 職員給与費等分 ・ 出産育児一時金 2/3分 ・ 事務費分 ・ 財政安定化支援事業分(60～74歳の被保険者数に応じて講じられる財政措置) |
| ⑧ 繰越金 | 1 | 前年度決算の実質収支による繰越金 |
| ⑨ 諸収入 | 21,019 | 延滞金、第三者納付金、返納金、特定健診利用者負担金等 |
| 歳入合計 | 7,614,000 | |

【歳出】

(単位:千円)

| 科目 | 予算額 | 説明 |
|----------------|-----------|--|
| ① 総務費 | 127,341 | 職員人件費(10名分) 事務費、国保税賦課徴収費、運営協議会費 |
| ② 保険給付費 | 5,650,807 | 被保険者の傷病等に対する診療費の給付及び給付金の支給 ・ 療養給付費(病気やけがの保険診療で保険者が医療機関に支払う現物給付) ・ 療養費(申請により支給される現金給付、整骨院等の柔道整復にかかる給付) ・ 審査支払手数料(福井県国保連合会のレセプト審査手数料) ・ 高額療養費(医療機関に支払った1カ月の窓口負担が一定額を超えた場合に支給される給付) ・ 高額介護合算療養費(医療保険の一部負担金と介護保険の利用者負担額の合計が高額となったときに支給される給付) ・ 出産育児一時金(出産費用の助成、1件につき50万円) ・ 葬祭費(被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者に5万円を支給) ・ 傷病手当金(新型コロナウイルス感染症に感染した際に支給) |
| ③ 国民健康保険事業費納付金 | 1,747,861 | 県全体の給付費等の見込みから、所得水準や医療費水準に応じて、各市町に割り当てられる納付金 【年間平均被保険者数】 R6当初予算13,316人→R7当初予算12,677人(639人減) ・ 医療給付費分、後期高齢者支援金等分、介護納付金分 |
| ⑤ 保健事業費 | 80,495 | 被保険者の健康増進に資する各種保健事業 ・ 特定健診事業費(40～74歳の国保加入者に対する健康診査) ・ 医療費通知事業 ・ 普及啓発事業費(未受診者対策、予防事業、人間ドック助成25,000円上限) |
| ⑥ 基金積立金 | 366 | 国保基金積立金利子 |
| ⑧ 諸支出金 | 6,130 | 保険税還付金及び国庫・県支出金の償還金 |
| ⑨ 予備費 | 1,000 | 予備費 |
| 歳出合計 | 7,614,000 | |